

石田町生まれ

壱岐高校出身

●有限会社 安川建設

やすかわ たいち

安川 太一さん

石田小学校・中学校と石田町で育ち、小学校から高校まで剣道に打ち込んだ。壱岐高校卒業後は、家業を継ぐために福岡の建築専門学校へ進学。専門学校卒業後も修業期間として福岡の企業へそのまま就職し、約10年間の島外生活を送った後に、家業や子育てなどを考え壱岐へUターン。

29才

安川さんの職場紹介



◀所在地▶
石田町石田東触853
◀業 務▶
民間（個人住宅など）や公共施設の設計、施工（新築・リフォーム）、土木施工、管理など

★壱岐で輝く若者通信第38号★

お仕事の魅力おしえて！

お客様との打合せを重ね、長い時間をかけて作り上げていくので、完成した時の達成感は凄いです

一生もののことですのでやりがいはいくらでもあります

アフターサービスも徹底しているので、お客様に寄り添い続けられるのは魅力です

設計から現場まで幅広く担当

お仕事大公開！！

<事務作業>

- ・打合せ資料の作成
- ・材料などの発注業務
- ・設計も少しずつ行っている
- ・設計の勉強

<現場作業>

- ・お客様との打合せ
- ・職人さんと打合せ
- ・現場の作業を手伝うことで、現場のノウハウも勉強中



福岡で建築を学び、修業期間として福岡で約8年間働いてきた安川さん。壱岐にUターンしてからは、家業である安川建設で働いているが、壱岐と福岡では働き方にギャップがあるとのこと。福岡の時よりも、壱岐では一人がいくつかの役割を担うため、総合的に働く能力を求められるそう。壱岐に帰って来てから学ばないといけないことが多いが、福岡で学んだノウハウを壱岐で活用できる部分もあるとのことでした。

～とある一日～

7:00 7:30

8:00

12:00-13:00

17:30

出勤

当日
ミーティング

現場作業開始

資料作成、発注、
打合せ、現場確認

昼休憩

資料作成、発注、
打合せ、現場確認

退勤

壱岐に戻ってきたわけは…？

福岡へ出たときからいつかは壱岐に戻ってくるつもりでした。当初は25歳ぐらいでUターンするつもりだったんですが、福岡にいたい気持ちもあり、最終的には28歳のときに壱岐へUターンしました。前職で責任のあるポジションになり始め、転職の機会を失ってしまいそうだったことと、子供が生まれたことがきっかけです。

こっそり教えちゃう

どうしてこの仕事を選んだの!?



家業なので必然的にこの仕事に就こうと思っていました。決して嫌々という訳ではなく、自らこの道を選んできました。今一緒に働いている職人さん達は、昔から安川建設で働いている方々が多いので、僕が小さい頃から知っている方々ばかりで、感慨深いものもあります。時には昔から知っている職人さんに、僕から指示をしないといけないときもあるので、その難しさはあります。しかし、皆さん良い人ばかりなのでそこまで気にしてはいません。

ちょこっと！質問コーナー

Q プライベートは

土日休みなので、週末はドライブや釣りをしたりしています。子どもがいるので、釣りは夫婦で交代してやっています。野球もしているのですが、草野球の試合に出たりもしています。



Q 壱岐の魅力は？

海はやっぱり綺麗ですね。地域の行事が多いのも楽しいと思います。お祭りも混んでいないので参加しやすく良いと思います。

Q 壱岐で苦労することは？

買い物ですね。実物を見て買いたいときは不便だなと感じます。あとは夫婦揃ってお酒を飲むので、お店で飲んだ時に帰る手段がないのは苦労します。なので、家で飲むことが多くなりましたね。

Q 今後の目標は？

設計から施工まで全部できるようになって、父である社長の負担を減らせるようにになりたいです。また、建築の分野に関わらず壱岐にも新しいものを取り入れていって、若者を増やしていきたいです。

Q 後輩へのメッセージをどうぞ！

島外に出たからこそ、壱岐に戻ってきて良かったなと思っています。壱岐と島外にはそれぞれの良さもあると思いますし、人によってどっちが良いと感じるかは違うと思います。ですので、一度島外に出るのは良い経験になると思います。

発行元

若者定着促進会議
下條
(壱岐市役所商工振興課)

感入カ
フォーム



【問い合わせ先（事務局）】
TEL：0920-47-4396
FAX：0920-47-4809

MAIL：s13015★pref.nagasaki.lg.jp
※上記の「★」を「@」に置き換えてください。
(壱岐振興局地域づくり推進課)